

日時 2017年8月29日(火) 19時~21時

場所 横浜市開港記念会館6号室

参加費 無料 (定員70名)

第28回都市デザイン研究会 「公園活用の未来と都市デザイン」

プログラム

19:00 - 19:50 講演

講師: 綱河功氏 (横浜市前都市デザイン室長・
環境創造局みどり政策調整担当課長)

20:00 - 21:00 クロストーク

綱河功氏 (前出)
永井淳一氏 (鎌倉市まちづくり景観部みどり課)
コーディネーター: 小田嶋鉄朗 (横浜市都市デザイン室)

講師プロフィール

綱河 功氏



1965年生まれ、東京都出身。1988年横浜市入庁。造園・ランドスケープ技術者として、公園部署、都市デザイン室を交互に勤務。2013年都市デザイン室長を経て、2017年から現職で公園・緑地・農業等みどり部門全般の政策を担当。

永井 淳一氏



1969年生まれ、横浜市出身。東京農業大学造園学科卒。同大学院修了後、専門学校中央工学校専任講師を経て鎌倉市入庁。緑の基本計画の改訂、計画の進行管理、地域制緑地の都市計画決定、都市計画緑地の都市計画決定、緑化啓発事業の企画運営などを担当。

概要

横浜市では、これまでも民間事業者と連携し、ただの売店でなく子育てや観光案内機能をもつ山下公園ハッピーローソンや、NPOと連携し子供たちが自由な発想で遊べるプレイパークなど、公園活用の様々な取組を行ってきました。さらに、平成28年度末から市内全ての公園を対象として、横浜の公園の賑わい創出や新たな楽しみかたなど、公園の魅力を高めるような活用方法や事業手法について、自由かつ実現可能な活用アイデアを広く聞くため「[サウンディング型市場調査](#)」を実施しました。

セミナーでは横浜市で取りまとめをご担当された綱河功氏(横浜市環境創造局政策課)にサウンディング結果を踏まえた今後の展望を伺います。

後半では、鎌倉しみどり課長の永井淳一氏(鎌倉市まちづくり景観部みどり課)を交えて、クロストークを行います。

▶ 山下公園
ハッピー
ローソン



▶ 能見台中央
公園のプレ
イパーク



主催: 横浜市都市整備局都市デザイン室
共催: JLAU (一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟)

問合せ
横浜市 都市整備局 都市デザイン室 谷口
Tel 045-671-2023 Email tb-toshidesign@city.yokohama.jp

申込: [電子申請システムから](#)
締切: 平成29年8月22日

